

2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 73

2019年 4月22日

日本鉄道労働組合連合会

J R 九州高速船（株）

2年連続のべア回答を引き出し妥結

夏季手当 2.50 倍、パートナー社員及びパートナー船員の処遇改善

J R 九州労組中央本部及び博多支部船舶分会は4月18日、2019春季生活闘争の第2回団体交渉を行い、J R 九州高速船（株）から「ベースアップの実施（社員500円、パートナー社員及びパートナー船員1,300円）」「パートナー社員及びパートナー船員の扶養手当・病気休職制度の新設」「パートナー社員の年次有給休暇の増付与」「積立保存休暇の使用事由の拡大」「フロント及び客室乗務員の採用時の制服（ブラウス）の増支給」「夏季手当2.50倍（パートナー社員及びパートナー船員1.25倍）」との回答が示された。

回答を受けてJ R 九州労組は、厳しい経営状況の中において2年連続のベースアップを獲得したことや、パートナー社員及びパートナー船員の処遇改善が図れたこと、夏季手当についても前年実績を下回ったものの、この間の安全・安定運航の確保にむけた組合員の努力に精一杯応えた回答だと受け止め、席上妥結した。